

# JAGUAR I-PACE eTROPHY

2020年2月18日

## フルバッテリー電気自動車(BEV)による ワンメイクレース・シリーズ「Jaguar I-PACE eTROPHY」シーズン2 第3戦 初参戦の青木拓磨選手が表彰台を獲得



- フルバッテリー電気自動車(BEV)によるワンメイクレース・シリーズ「Jaguar I-PACE eTROPHY」シーズン2 第3戦メキシコシティで開催
- Sérgio Jimenez(Jaguar Ran Racing eTROPHY Team Germany)が、連続優勝を果たし、トップの座を守る
- 青木拓磨(Team Yokohama Challenge)が、国際的な電気自動車のレースにおける初めての車いすレーサーとして歴史に名を刻み、初参戦にも関わらず表彰台を獲得
- ローカルVIPドライバーのMario Domínguezは3位入賞
- 第4戦は、2020年4月4日(現地時間)にイタリアローマで開催

2020年2月16日 メキシコ メキシコシティ発：メキシコシティで開催された「Jaguar I-PACE eTROPHY」第3戦では、トップの座を争う Simon Evans(Team Asia New Zealand)と Sérgio Jimenez(ZEG iCarros Jaguar Brazil)が接戦を繰り広げ、ATTACK MODE を駆使した Sérgio Jimenez が、2戦連続の優勝を果たしました。

初参戦の日本人ドライバー、青木拓磨(Team Yokohama Challenge)は見事なレース展開を繰り広げ、国際的な電気自動車のレースにおける初めての車いすレーサーとして、初の表彰台獲得も達成しました。

メキシコのローカルVIPドライバーとして参戦した Mario Domínguez は、3位でのフィニッシュを成し遂げ、本シリーズにおけるVIPドライバーとして初の入賞者となりました。

# JAGUAR

## I-PACE

### eTROPHY

Jaguar China Racing の David Cheng と Mashhur Bal Hejaila が接触した 2 分後、セーフティカーが出動し、2 名はレースを終了せざるを得ませんでした。コースクリアとなったタイミングで、トップ 4 名のドライバーは ATTACK MODE を発動し、直線コースでのオーバーテイクに挑戦しました。

#### **Sérgio Jimenez (ZEG iCarros Jaguar Brazil)のコメント:**

「クオリファイ・セッションが開催されなかったことは残念でしたが、フリープラクティスの結果でポールポジションを獲得でき良かったです。今日のレースで勝利するには、ATTACK MODE が重要な鍵を握ると確信していましたから、最後の数周まで時間を取り、発動するタイミングを待っていました。シリーズ首位をリードでき大変嬉しく思いますし、次のローマ戦でもポイントを獲得するのが楽しみです。」

#### **ローカル VIP ドライバー Mario Domínguez のコメント:**

「自分が生まれ育った国で開催された『Jaguar I-PACE eTROPHY』に参加し、メキシコのファンに囲まれながら表彰台にのぼることで、大変光栄に思います。昨日のフリープラクティスでのラップタイムを考えると、このような素晴らしい結果に終わることは想定していませんでしたが、より良い走りを実現するためにエンジニアと一緒にマシンの調整を行ったことが功を奏しました。このような機会をもたらしてくれたジャガーに感謝の意を表したいと思います。」

#### **青木拓磨 (Team Yokohama Challenge) のコメント:**

「今回のこの素晴らしいリザルトは、一番うしろのグリッドからスタートしただけに本当に嬉しいです。今回私は初めてこのレースに臨むこととなり、EV のレースもまた初めて、このサーキットも同様です。しかし、チーム横浜チャレンジのスタッフ全てが私を助けて、早くこれらに馴染めるようにしてくれました。さもないと、このような結果を得ることは出来なかったでしょう。また、クルマを単に私が運転できるようにしてただけでなく、トップポジションを狙えるようなクルマに仕上げしてくれたジャガー・ランドローバーのスペシャルビークルオペレーションズ (SVO)、ガイドシンプレックスそして M スポーツに、私は大変に感謝をしています。」

#### **チャンピオンシップ・マネージャー、マーク・ターナーのコメント:**

「レーストラックの状況でクオリファイ・セッションがキャンセルされたことは残念でしたが、最後の数分で先頭集団の 2 台がオーバーテイクに成功し、エキサイティングなレースになったと思います。青木選手が初参戦にして表彰台を獲得したのは素晴らしいですし、彼が今後のレースで戦術をどのように変えてくるかも楽しみです。次戦はタイトなコースで街中を走るローマでの開催ですので、今からワクワクしています。」

「Jaguar I-PACE eTROPHY」第 4 戦は、2020 年 4 月 3 日 (現地時間)、イタリア ローマで開催されます。

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2020 年 2 月 16 日 (現地時間) に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

# JAGUAR

## I-PACE

### eTROPHY

#### エディターズ・ノート

##### 「Jaguar I-PACE eTROPHY」について

ジャガーは 2016 年より、最初のプレミアム自動車メーカーとして ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦しています。フォーミュラ E 第 5 シーズンより、ジャガーは ABB FIA フォーミュラ E 選手権の公式サポート・レースとして、世界初となる市販車ベースのフルバッテリー電気自動車 (BEV) によるワンメイクレース・シリーズ「Jaguar I-PACE eTROPHY」を発足しました。

Jaguar I-PACE eTROPHY 専用のレースカーのみを使用するこのサポート・レースは、未来のドライバーや定評のあるレーシングドライバーに、ゼロエミッションのモータースポーツの世界的な舞台で競い、彼らの才能を披露する機会を提供します。最初のシーズンで歴史を作りあげた画期的な本シリーズは、今シーズンは 8 つの世界都市で 10 レースが開催され、最大 20 台ジャガーのフルバッテリー電気自動車「I-PACE」がグリッドに並びます。

シーズン 2 には、新しく ATTACK MODE が導入されています。各レースで決定される特定の時間帯に、トルクとパワーが 20% 追加で提供されるため、より緻密なレース戦略を立てることができ、オーバーテイクのチャンスが増えました。

ジャガー初の電気駆動・パフォーマンス SUV「I-PACE」の市場導入を機に始まったこのシリーズは、ジャガー・ランドローバーが掲げる今後の電動化戦略と、フォーミュラ E 選手権へのコミットメント、「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」というミッションをより強化するものです。

「Jaguar I-PACE eTROPHY」のパートナーには、オフィシャル・タイヤ・サプライヤーとしてミシュラン (Michelin)、オフィシャル・チャージング・パートナーとして ABB、テクニカル・パートナーとしてサベルト (Sabelt)、オフィシャル・クロージング・サプライヤーとしてワンオールスポーツ (One All Sports)、オフィシャル・レースウェア・サプライヤーとして Alpine Stars、そしてオフィシャル・ロジスティクス・パートナーとして DHL が名を連ねています。

- Jaguar ウェブサイト: <http://www.jaguar.co.jp>
- YouTube: <http://www.youtube.com/JaguarCars>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarRacing>
- Instagram: <https://www.instagram.com/JaguarRacing>

##### ◆読者からの問い合わせ先◆

ジャガーコール (フリーダイヤル) 0120-050-689  
(9:00~18:00、土日祝日を除く)